

議会だより

2025 夏 No.116

発行：初山別村議会

編集：議会報発行特別委員会

令和7年8月発行

提出議案と審議結果

議案番号	案 件 名	結果
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて 令和6年度一般会計補正予算（第8号）	承認
報告第2号	繰越明許費繰越計算書について	報告済
議案第26号	初山別村過疎地域持続的発展市町村計画の変更について	可決
議案第27号	地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
議案第28号	非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第29号	初山別村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第30号	初山別村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第31号	初山別村立診療所使用料及び手数料条例の制定について	可決
議案第32号	初山別村重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて 初山別村税条例の一部を改正する条例の制定について	承認
議案第33号	令和7年度一般会計補正予算（第1号）	可決
議案第34号	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第35号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第36号	令和7年度初山別村立診療所特別会計予算（第1号）	可決

6月 定例会

6月議会定例会は、6月18日に開かれました。村長提出の議案は、人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについてをはじめ、条例の制定、改正、一般会計補正予算など15件で、いずれも審議の結果、原案どおり可決・承認されました。

一般質問では、斉藤議員が村政の執行について、村長の考えをいただきました。また、議員から提出された意見書案2件を可決し、関係行政庁へ送付しました。

諮問

■人権擁護委員

初山別村字初山別
辨 開 淳 美 氏

報 告

■繰越明許費繰越計算書
について

↓1億3,761万8千
円を7年度へ繰越。

条 例

■地方公務員の育児休業
等に関する法律の一部改
正する法律の施行に伴う
関係条例の整理に関する
条例

↓地方公務員の育児休業
等に関する法律の改正に
伴う改正。

■非常勤の特別職員の報
酬及び費用弁償支給条例
の一部を改正する条例

↓国会議員の選挙等の執
行経費の基準に関する法
律の改正に伴う改正。

■初山別村家庭的保育事
業等の設備及び運営に関
する基準を定める条例の

一部を改正する条例

↓子ども・子育て支援法
施行規則等の一部改正に
伴う改正。

■初山別村特定教育・保
育施設及び特定地域型保
育事業の運営に関する基
準を定める条例の一部を
改正する条例

↓子ども・子育て支援法
施行規則等の一部改正に
伴う改正。

■初山別村立診療所使用
料及び手数料条例

↓村立診療所の直営化に
より使用料及び手数料を
定めるため制定。

■初山別村重度心身障害
者及びひとり親家庭等の
医療費の助成に関する条
例の一部を改正する条例

↓行政手続きにおける特
定の個人を識別するため
の番号の利用等に関する
法律等の一部改正に伴い、
令和6年12月2日から被
保険者証が廃止されたた
めの改正。

承 認

■専決処分の承認につい
て【令和6年度初山別村
一般会計補正予算（第8

号）

↓1億560万4千円を
追加し、29億958万3
千円に。

■専決処分の承認につい
て【初山別村税条例の一
部改正】

↓地方税法の一部を改正
する法律等の施行に伴う
改正。

そ の 他

■初山別村過疎地域持続
的発展市町村計画の変更
について

↓水産業振興構造改善事
業、村民プール改修事業、
初山別地区基幹改良事業
導水管、スクールバス更
新事業、スクールランチ
運営事業、外国語指導業
務委託事業の追加。

補 正 予 算

■一般会計

↓6,524万7千円を
追加し、24億8,844
万7千円に。

【土木費】

⑩ 高場議員
有明樹園管理棟解体工

事請負費について、当初
予算に計上されていたが
なかったが、急に解体する
こととなったのか。

⑪ 大西経済課長

7年度に入ってから老
朽化が進んでいるとの状
況を把握し、地域等との
調整、要望を踏まえ解体
することとなった。

■国民健康保険特別会計

↓295万8千円を追加
し、2億995万8千円
に。

■介護保険特別会計

↓6千円を減額し、1億
9,207万4千円に。

意 見 書 案

■ゼロカーボン北海道の
実現に資する森林・林業・
木材産業施策の充実強化
を求める意見書

提出者 長谷川幸廣 議員
賛成者 鎌田 健治 議員
賛成者 三谷 博子 議員

■令和7年度北海道最低
賃金改正等に関する意見
書

提出者 加藤 一裕 議員
賛成者 長谷川幸廣 議員
賛成者 三谷 博子 議員



傍聴に来られた中学1年生



斉藤 勝博 議員

Q みさき台公園施設におけるデジタル化の推進について

A 総合的、将来的に対策を講じる必要があると考えます

議員

近年、社会の様々な分野において、業務の効率化やサービスの質の向上の観点から、デジタル技術の導入が進んでおります。

デジタル技術の1つであるキャッシュレス決済については、政府のキャッシュレス推進策や、新型コロナウイルス感染症拡大による、非接触ニーズの高まりを受け、キャッシュレス決済の利用率が増加し、多くの人が多くの場所で行われる支払い手段となりました。

キャッシュレス決済が人気の理由は様々な事が考えられますが、現金を持ち歩くことがなく、支払いもスムーズな利便性、現金の紛失や盗難のリスクが少なくなる安全性はもちろんの事、ポイント還元も大きな魅力の1つとなっております。

しかしながら、本村の観光拠点であります、みさき台公園内の施設（岬センター、北極星、ともしび等）では、キャッシュレス決済に対応していない事からも、その整備は急務であると考えます。

キャッシュレス決済端末の導入には費用がかかる事、また、決済手数料や指定管理業者の違いなどの問題もあるかとは思いますが、レジ業務や現金管理の効率化、高まるインバウンド需要への対応を含め、みさき台公園内のデジタル化の推進、また、施設におけるキャッシュレス決済導入を村主導で進めたいと考えますので、村長の考えを伺います。

村長

近年の観光動向については、国内旅行・インバウンドも含め大部分が個人またはグループ単位での観光が主流となっており、そのニーズも多様化している状況であります。この多様化するニーズに対応するためには、これまでの受入モデルで対応することは一層厳しさを増すことが予想され、経済産業省が推進する「デジタルトランスフォーメーション（DX）」は今後、観光のみならず多くの分野において必要となるものであると考えます。このDX推進の一翼を担う「キャッシュレス決

済」ですが、日本国内の2024年決済比率は40%を超えている状況にあります。

この様な中、みさき台公園で提供している全ての観光サービスは、キャッシュレス決済に対応していない状況であり、決済体制の整備により、利用者の利便性の向上、現金事故の減少及び業務の簡略化などが図られると推測されますが、

キャッシュレス決済手数料が発生することになります。この手数料は、みさき台公園にて観光サービスを提供する指定管理事業者の負担が伴うものであることから、キャッシュレス決済体制の整備については指定管理事業者の判断によるところが大きな部分を占めることとなりますが、時代に適応した、よりよい環境構築のため村としても可能な限り指定管理事業者の意向を伺いながら、適確な対策について検討を深めてまいりたいと考えております。また、昨今の少子化等の影響により、どの産業分野でも人

材の確保が難しくなっています。こうした社会情勢下におきましては、業務の効率化や簡素化を図る観点から、キャッシュレス決済体制の整備も含めた業務DXを推進し、総合的、将来的に対策を講じる必要があるものと考えます。みさき台公園のさらなる充実発展が本村の観光振興につながるものと考えております。

一問一答

議員

観光客や消費者のメリットを優先することが観光地にとって大事ではないか。

村長

メリットもデメリットもあるが、時代に乗り遅れないように対応して行くことが重要である。



宮本村長

7月8日、札幌市で北海道町村議会議員研修会が開催された。

「地方議会における議員の多彩化に向けて」と題した西南学院大学教授の勢一智子氏の講演では、将来の人口推計資料を基に出生数が想定を上回るペースで減少している事と、今後、労働の中核的な担い手が急速に減少する事を踏まえ、地域の将来像をどう描くかが重要だ。また、それに向けて限られた地域資源の投資先の厳選には、地方議会のクオリティを高め、多様な声をしっかりと捉え反映する事が大切と話された。

「人口減少社会を生き抜くために」と題した人口戦略会議副議長の増田寛也氏の講演は、主に「地方創成2.0」の基本姿勢のお話で、人口減少への認識が「人口減少が続く事態を正面から受け止める」に変化。人手不足を広域連携・AIの活用で補いながら人口減少が進む中で「稼げる地方」を目指し、市町村ごとに創意工夫をしながら特色ある自治体を創る事やふるさと住民登録制度等のお話があった。

令和6年度定期監査を6月23日から30日までの5日間実施。

監査委員 荒木 隆

監査委員 鎌田 健治

1 監査対象

令和6年度分に係る財務に関する事務及び一般事務

2 監査方法

各部署に求めた資料並びに係書類の閲覧および担当者からの説明を求めた。

3 監査結果報告

財務に関する事務及び必要と認める一般事務は良好に処理されており、事業の執行も適正と認める。

議会モニター意見交換会

議会では、開かれた議会を目指し「議会モニター制度」を設け、ご応募いただきました5名のモニターとの第1回意見交換会を5月8日に自然交流センターにて開催しました。各モニターへ議長より委嘱状を交付し、議会の役割や議会モニター制度の概要説明を行いました。

意見交換会では、議会に対する意見や今後のモニター制度の運用について話し合われました。

議会のうごき

5月		10	北海道町村議会議長会定期総会（議長・札幌市）
8	議会改革特別委員会（委員全員）		留萌管内町村議会議長会臨時総会（議長・札幌市）
12	留萌管内町村議会議長会定期総会（議長・苫前町）	17	例月出納検査（監査委員）
15	例月出納検査（監査委員）	18	第2回定例会（議長外議員全員）
	北海道町村議会議長会理事会（議長・札幌市）	23	留萌地域総合開発期成会要望（議長・留萌市）
20	留萌地域総合開発期成会定期総会（議長・天塩町）	24	留萌地域総合開発期成会要望（議長・札幌市）
27	町村議会議長・副議長研修会（副議長・東京都）	25・26	留萌地域総合開発期成会要望（議長・東京都）
27	北留萌消防組合議会臨時会（斉藤議員・羽幌町）	7月	
6月		8・9	全道議員研修会（議長外議員多数・札幌市）
5	議会運営委員会（委員長外委員全員及び議長）	11	例月出納検査（監査委員）
	議会全員協議会（議長外全議員）	15	議会報発行特別委員会（委員長外委員全員）
8	初山別村消防団春季消防演習（議長外議員多数）	24	各会計決算審査、財政健全化判断比率等審査（監査委員・8月1日までの5日間）

編集後記

昨日このテレビ観た？という会話が若い世代でほぼ消えた。いわゆる、サブスク（有料動画配信サービス）の影響だ。コロナ禍で急速に普及したサブスクは、テレビ離れに拍車をかけた原因の一つでもある。

自分もサブスクで、映画・ドラマ・アニメを楽しむ1人だが、テレビも観る。家にテレビがない若い世代も多いと聞くと、大晦日に紅白歌合戦を観ながら家族で年越しをする文化は、これからも消えないで残ってほしいものだ。

（文責・斉藤勝博）

議会報発行 特別委員会

- 委員長 齊藤 勝博
- 副委員長 三谷 博子
- 委員 高場志津子
- 委員 加藤 一裕